今年度の検討

「連絡会議」の検討課題(※第1回事務局資料より抜粋)

- ✓ 連絡会議では、官民及び有識者が一同に会し、許認可手続に関する情報共有、許認可の取得にあたっての優良事例の整理とノウハウの共有化等を行うことを通じて、我が国におけるロケーション撮影の環境整備を図ることを目的とした議論を実施。
- ✓ 初年度となる今年度の検討では、特に、許認可手続に関する情報共有及びフィルムコミッション からのヒアリングを通じた優良事例の整理を行い、次年度以降に、官民によるロケーション支援 のあり方について一定の方向性を出すこととする。

1. 許認可手続に関する情報共有

- ロケ撮影に関係の深い許認可に係る最新情報(通達、ガイドライン等)の共有。【関係省庁からの情報提供・意見交換】
- 許認可取得にあたっての優良事例の整理と、ノウハウの共有化。【フィルムコミッションからのヒアリング】

2. 海外作品誘致に関する諸課題の整理

• 海外発信機能の強化、海外事業者の受け入れに係る課題の整理、大型作品誘致強化方策の あり方等に関する課題の整理。【諸外国における海外作品誘致関連制度・経済効果の調査】

3. 官民によるロケーション支援のあり方の検討

- 政府・地方自治体、フィルム・コミッション等関係機関によるロケーション支援のあり方(支援フロー、政府統一窓口の設置要否含む)の検討。
- 具体的作品を対象としたロケーション支援の試験的実施・検証を通じた課題の抽出。

検討スケジュール

〇 第1回連絡会議(平成29年8月2日)

議題: 許認可手続に関する情報共有

- 1) ロケ撮影に関係の深い許認可に係る最新情報について
- 2) 各地域における取組例について(フィルムコミッションヒアリング:東京、北九州市)

〇 第2回連絡会議(平成29年12月11日)

議題: 許認可手続に関する情報共有、海外作品に係る諸課題

- 1) ロケ撮影に関係の深い許認可に係る最新情報について
- 2) 各地域における取組例について(フィルムコミッションヒアリング: 名古屋、大阪)
- 3) 海外作品誘致に係る諸課題について

〇 第3回連絡会議(平成30年2月中下旬)

議題: 連絡会議中間取りまとめ(案)について

- 1) ロケ撮影に関係の深い許認可に係る最新情報について
- 2) 連絡会議中間取りまとめ(案)について
- (※3月頃に開催される知的財産戦略本部検証・評価・企画委員会(コンテンツ分野会合)に検討状況を報告)

